

選挙区	2区			
氏名	諸井真英			
年齢	46			
所属団体	自民党			
現・新	現 2期			
	<p>・待機児童ゼロをはじめ、ゼロ歳児保育、長時間に及ぶ延長保育、休日保育、駅ナカ保育、小規模保育、病児・病後児保育、これらは子供のためではなく、大人の都合、経済優先の考え方から生まれたものです。その大人の都合によって、劣悪な保育環境に置かれた子供たちが増え続け、全国各地で虐待、死亡事故がやむことがない、これが今の日本の現実であります。このことを再三指摘しているにもかかわらず、国や県は真逆の方向にかじを切り、もっと預けろ、もっと延長しろという傾向にあり、現場は疲弊をしております。※5</p> <p>・このうち小規模保育については、保育士資格を持つ者は職員数の半数であればよく、家庭的保育については、資格がなくても2週間程度の研修を受ければ自宅で始められる、そのような事業であります。このような保育士と子供が1対3、あるいは2対5などの割合で子供を預かる事業者に対し補助金が支払われるものとなっておりますが、園庭もなく、狭い一室の中で少人数で運営されるということは、その保育の安全性と質がかなり懸念をされることです。</p> <p>そして、研修だけで資格がない人が預かるとか、有資格者が半数だけでいいとか、そのような施設を増やせば、必ず事故、虐待が起きる。意思表示ができない子供たちが犠牲になると確信をしております。※6</p> <p>・0歳児保育、駅前保育、駅ナカ保育、病児・病後児保育、長時間に及ぶ延長保育、休日保育、それは決して子どものためではない。大人のため。とどまることのない大人の欲求と、安い労働力が欲しい、保育はもうかるぞと考えた経済界のためなのでありましょう。大体、待機児童と言うけれども、待機しているのは子どもではなくて親、そのことが何よりの証左であります。</p> <p>しかし、女性の社会進出の掛け声の下、保育士が全国で不足しているにもかかわらず、子育ては他人に任せて働かなければ損だと、それを当然の権利だと叫ぶ大人が増え、行政や保育現場が振り回されております。待機児童解消とは、0、1、2歳の子供の子育てを外注化することでありまして。そして、0、1、2歳の子供たちを、恐らく自らは望まないであろう母親との隔離をする</p>			

教育

いう意味においても、子どものための政策とは思えません。
『三つ子の魂百まで』の言葉が示すとおり、人間は3歳になるまでに人格の根幹を形成すると言われております。そして、自分の思い通りにならない不自由さの中で忍耐力を身に付け、子育てを通じて親は親になっていく。全幅の信頼を寄せて自分を必要としてくれる子どもという存在に、親は幸せを感じる。それが子育ての幸せであり、人間としての幸せなのだ」、これは松居元教育委員長の言葉であります。私もそう思います。※58

・私は、保育園の理事をやっておりますが、現場の声をよく聞いております。保育の現場は、もう見抜いています。待機児童解消とは、選挙の票が欲しい政治家が子どもをだしに使い、それでもうけたい人が喜ぶだけであることを。親の要求を満たせば満たすほど、子どもと保育士にストレスがたまり、トラブルが起きるであろうことを。
埼玉県は、横浜方式で保育所を増やすのではなくて、未就学児対象の子育て広場をもっと増やすべきであります。※59

・学校における領土教育、現行の教科書を見ても、その記述は極めて簡素な説明しかなく、不十分と感じます。領土に対する正しい認識がなく、英語教育を優先し海外へ出せば、それはグローバル人材どころか、日本の害であります。専用の教材を作り、詳細に教えることが何より優先すべき急務だと思います※60

・何よりも日本の歴史観、国家観を養わずして、英語だ、グローバルだと叫ぶのは本末転倒、優先順位が違うと思います※61

・担任の先生が教えている場合は、その先生の英語力はどうなのか。ALTが教えている場合は、日本語力はどうなのか、先生としての的確な人物なのかが問題になると思います。そして、これらが担保されていないのだとすれば、英語力向上などあり得ないのではないかと考えます。
小学校の授業時間数は限られている。その中で何を教えるべきか考えたとき、英語の優先順位が高いとは思えないのです。※62

・『大人の意識改革、そして子供に範を示せ』
現在の日本はいじめによる自殺、学級崩壊、家庭崩壊、児童虐待など子供たちを取り巻く事件が頻発しており、子供たちが未来に夢を持ってない社会になってしまいました。私は子供たちの荒廃を嘆く前に、我々大人の行動、ふるまいについてもう一度考えてみる必要があると強く感じています。子供は社会の鏡であり、子供は大人の行動をマネするものです。我々大人ひとりひとりが子供に範を示す必要があると思っています。そして子供と正面から向き

	合い、対話し、間違いを正す責任が大人にあると思うのです。※133			
災害				
公共事業	<p>・県内の国道や県道沿いには、身近な緑を増やすため、街路樹が植えられているところが多いと思いますが、その中には、枝や幹ごと根こそぎ伐採をされて、惨めな姿をさらしている街路樹が多く散見をされます。これも地域住民の要求でありまして、民度の表れなのかもしれませんが、街、道路の景観を損ねているのが現実であり、知事が推進している1人1本植樹運動と矛盾していることを実際にはしていることになります。また、子供の自然に対する感性を育むという意味においても、過度な伐採は、感性や美的センスの貧困につながるのではないかと思います。※7</p> <p>・県道羽生外野栗橋線の整備について伺いをいたします。 この道路は、羽生市の中心市街地を通過しておりますが、東武伊勢崎線の羽生駅付近の区間は幅員が狭く、駅利用者と通過車両が交錯し、大変危険な状況にあります。また、駅に近接した踏切は遮断時間も長く、朝夕に交通渋滞が発生をしております。羽生駅西側の国道122号沿線では岩瀬土地区画整理事業が進められており、今後も駅利用者や中心市街地の商業施設などの利用者の増加が見込まれております。このため、羽生駅や中心市街地の商業施設へ至る道路の安全を確保することは、羽生市の喫緊の課題であります。※8</p>			
福祉障がい者				
福祉高齢者				
医療				

町おこし	<p>・『地方都市の現状と埼玉県、羽生の抱える問題』 三位一体の改革を中心とした地方分権の推進により、国から地方へ税源を主とした権限の移譲が進んでいる最中、地方を舞台とした談合問題による行政トップの逮捕や財政悪化による財政再建団体を宣言する自治体が現れるなど、地方を巡る問題は依然山積していると言っても過言ではありません。特にわが故郷・羽生市は私の少年時代の活気ある街の面影は消え、商店街は閑散とし、市民も元気と活力を失っているように見受けられます。また市政においては慢性的な財政悪化、近隣市町村との合併問題など羽生市始まって以来の危機的状況であることは周知の事実です。このままでは財政再建団体も決して他人事ではありません。※134</p>			
その他	<p>・市民が主役 市民の皆さまの声を大切に、謙虚に耳を傾けます。 ・情報公開 情報公開を積極的に推進し、市民にわかりやすい、開かれた政治を行います。 ・現場主義 『百聞は一見に如かず』の精神を貫き、若さと行動力で現場主義の政治を行います。※228</p>			

出典

※5 埼玉県議会 平成26年12月10日一般質問

劣悪な認可外保育・小規模保育について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/teireikaigaiyo/h2612ippannsitumon12.html>

※6 埼玉県議会 平成26年12月10日一般質問

子ども・子育て支援新制度の問題点

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/teireikaigaiyo/h2612-l012.html>

※7 埼玉県議会 平成26年12月10日一般質問

美しい景観を形成する街路樹の管理とは

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/teireikaigaiyo/h2612-l032.html>

※8 埼玉県議会 12月10日一般質問
県道羽生外野栗橋線の整備について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/teireikaigaiyo/h2612-l092.html>

※58 埼玉県議会 平成25年6月定例会
保育所整備ではない子育て支援を

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2506-m011.html>

※59 埼玉県議会 平成25年6月定例会
未就学児童への支援について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2506-m012.html>

※60 埼玉県議会 平成25年6月定例会
領土教育の徹底について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2506-m021.html>

※61 埼玉県議会 平成25年6月定例会
領土意識の啓発について

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2506-m022.html>

※62 埼玉県議会 平成25年6月定例会
英語教育の早期化は必要か？

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-gaiyou-h2506-m030.html>

※133 埼玉県議会議員 諸井真英blog
メッセージ

http://www.moroi.jp/?page_id=12

※134 埼玉県議会議員 諸井真英blog
メッセージ

http://www.moroi.jp/?page_id=12

※228 埼玉県議会議員 諸井真英blog
3つの誓い

http://www.moroi.jp/?page_id=7